

豊中の未来を描こう！！

発行 2015年4月

VOL. 102

任期満了まで
出来る限りの
活動をします！！

豊中市議会議員
無所属・未来派

かんばらこういちろう 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆3月定例会 代表質問と答弁◆

私にとって2期目最後の定例会で、会派を代表し会派の意見を集約した質問(代表質問)を行いました。私自身が盛り込んだ問題提起や提案の一部をお知らせ致します。皆さまのご意見等を頂ければ幸いです。

① 放置自転車対策について

Q. 未だ放置自転車が目立つ、豊中駅周辺や桃山台駅アザール前のコイン式駐輪機の設置・増設や、庄内駅豊南市場前の仮設自転車整理ゾーンの今後の見通しは？

A. 豊中駅周辺のコイン式駐輪機の増設については設置可能な場所を調査し、警察と協議・検討中。桃山台駅アザール前のコイン式駐輪機の設置については、警察と協議したがアザール前への設置は困難で、今後、コイン式駐輪機の設置に向けて、吹田市と協議・検討していく。豊南市場前の仮設自転車整理ゾーンは一旦、閉鎖する。

② 保育士給与の官民格差について

Q. 公立と民間での人件費の格差により、民間から公立に保育士が流出するなど事業運営や職員配置に苦慮されている民間保育所があるようで、人件費の官民格差の是正が必要不可欠ではないか？

A. 人件費の公民の差については、市独自の補助制度を引き続き運用するとともに、国に対し、実態に応じた運営費増額を要望する。

③ AEDの設置状況と適正管理について

Q. AEDの設置状況の把握及び管理体制は適正に行われているのか？

A. 現在、消防本部として、396台のAEDの設置を把握。この設置情報を消防防災情報システムで管理している。各施設のAED管理者が維持管理方法を十分に理解し日頃から意識することで、AEDの適正な管理を徹底していく。

④ 期日前投票所のあり方について

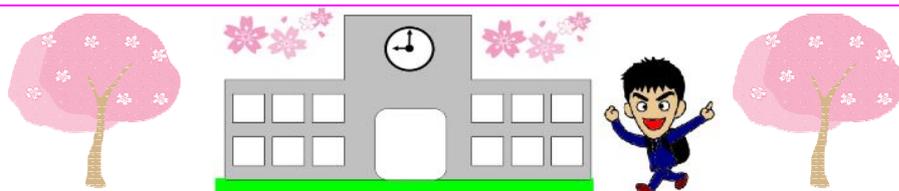
Q. なぜ、今回の統一地方選挙から大阪大学内に期日前投票所を設置するのか？費用対効果の面からすると、駅やスーパー等に設置した方が良いのでは？

A. 若者の投票率の低迷が続いていることから、投票率の向上を目指し若者へのPR効果を目的に、大阪大学に協力を呼びかけた。駅やスーパーに期日前投票所を設置することは、有権者の利便性、市民サービスの向上につながるが、設置場所の確保や選挙費用の抑制などの課題も多く、費用対効果の観点も含めて研究する。

⑤ 学校給食の残飯堆肥化事業について

Q. 費用対効果の観点から、事業の見直しを強く求めてきたが、約6000万円もかけて堆肥化機械を更新することにした理由は？

A. 市民との協働による循環型社会づくりを推進していく上で基幹となる事業で、資源循環に係る啓発や環境学習施設として欠くことのできないものであることから、老朽化した堆肥化機械を更新する。今後、事業内容を見直すことで、維持管理費は年間1700万円程度と試算し、これまでより4割～5割程度の経費縮減を図る。



◆代表質問の詳細と神原の見解◆

①放置自転車対策について

～放置台数と事業費の抑制を同時に実現～

私はこれまで、単に放置台数を抑制するだけでなく、高額な事業経費の抑制も提案し続けてきました。

【実績】平成22年度から25年度までの3年間で、

市内の放置台数：**578台、24%減少！！**

(2367台から1789台に)

事業経費：**約6300万円、36%削減！！**

(約1億8000万円から約1億1700万円に)

～未解決な課題に向けて～

● <豊中駅周辺:エトレ豊中前など>

● 固定式駐輪スペースの増設を求めています

● <桃山台駅周辺:アザール前>

● 固定式駐輪スペースの設置を求め続けています

● <庄内駅周辺:豊南市場前>

● 仮設自転車整理ゾーンの完全撤去と、歩行者が

● 安心して通行できる道路整備を求めています

②保育所給与の官民格差について

～更なる民営化で課題の解消を！！～

(民営化を主張する理由)

① 公立と民間で業務やサービス内容に差がない

② 公立と民間で児童一人当たりの事業コストに差がある

(公立**14万8000円**、民間**12万1000円**)

③ 過去の民営化で**約3億7000万円**のコスト削減を実現

公立保育所と民間保育所では1園あたりの税金負担額に約5000万円もの差があり、更なる民営化により、財源を確保し、民間保育所職員の処遇改善に努めた方が、現場の職員にも、市民納税者にも、保育所利用者にも理解や納得が得られると考えます！！

③AEDの設置状況と適正管理について

～いざと言う時に使えなければ意味がない～

・アクセスの悪い場所に配置されている

・人目の付きにくい場所に配置されている

・配置されている部屋が常時、施錠されている

・AEDが金庫やロッカーに入れられている などなど

以上のような管理では、いざと言う時に活用できません。設置されているAEDが最大限、機能するような戦略的配置、管理体制を構築すべきです！！

④期日前投票所のあり方について

～費用対効果の視点を！！～

(期日前投票所は利便性重視で！！)

阪大に期日前投票所を設置しても、その効果は非常に低いと思います。実際に市は**100人程度の投票者数**しか見込んでいません。

投票率向上を目的に、期日前投票所を増設することには賛成ですが、より利便性が高く、市民サービスの向上につながり、有権者に対する啓発効果が高い場所(駅前や大型スーパーなど)への設置を検討すべきです！！

(投票に行かない理由に向き合うべき！！)

期日前投票所を設置して利便性を向上させたり、有権者に投票に行こうと呼びかけるだけでは、投票率の低下は止まりません。

私たち議員や行政の職員が、どうすれば政治に関心がなかつたり、政治に期待を持ってない有権者の意識や認識を変えていけるかを常に考え、解決策を講じ続ける必要があると痛感しています！！

⑤学校給食の残飯堆肥化事業について

～環境施策にも費用対効果の視点を！！～

(現状の問題点)

① 残飯・残菜の堆肥化事業に**約3000万円/年**も支出

② 14年前に事業開始し、総額**約4億円**も支出

③ 製造した堆肥『とよっぴー』は原価割れで頒布

(原価(1300円/10トン)を200円/10トンで有料頒布)

④ 焼却処理した場合の経費は、**約800万円/年**

(市の対応)

約6000万円かけて堆肥化機械の更新！！

(新たな課題)

① 機械を更新しても維持管理費は**約1700万円/年**

② 更新すると、最低でも10数年は事業継続が必要

③ 学校給食の食べ残しの抑制にはつながっていない

(神原の主張)

機械の更新をしても、堆肥化事業はコスト高で、更なる歳出抑制を図り、焼却処理した場合の費用と同額程度の経費で事業実施できるように努めるべきです！！もしくは、一度、事業を中止して、堆肥化しない場合の市民や市に対する影響や効果を検証するべきです！！

発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2 階

TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の 10時から 17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日 HP で更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



前向きひろば 神原宏一郎 事務所

